

山形県鶴岡市「七五三掛地区」へ 災害応急用ポンプを搬入しました

山形県鶴岡市七五三掛地区において、今年に入り集落や周辺農地に多数の亀裂や陥没が発生し、住民5戸が自主避難しています。

東北農政局では、山形県の要請に応え、土地改良技術事務所で保管している災害応急用ポンプを6月11日現地へ搬入し、地区内ため池の貯留水及び水田等の地表水の地区外への排除を行っており、地下水の排除にも活用することとしています。

【位置図】



【地区概要】

地すべり指定

七五三掛地区地すべり防止区域（農林水産省所管）

指定年月日：平成3年10月24日

面積：225.25ha

保全対象

七五三掛集落（人家7戸34人）

農地49.3ha等

災害応急用ポンプ搬入台数

H21.6.15 現在

	保有台数	七五三掛地区搬入				備考
		6月11日	6月12日	6月15日	計	
陸上ポンプ	25	3		3	6	ポンプ径はφ100mmとφ150mm、 送水ホースは2km分、投光機2台、 その他付属品を搬入。
水中ポンプ	8	2	2		4	
計	33	5	2	3	10	

【搬入状況】



ポンプ到着状況（七五三掛地区注蓮寺前）



到着したポンプ